

トラビケン留学

世界へ旅立つ経験をあなたに

RSA取得マニュアル

RSAの基本知識

アルコールを扱う仕事をするのに必要です。具体例としてはバーや居酒屋などが挙げられます。バーテンダーやお酒を運ぶウェイター（ウェイトレス）には勿論必要な資格で、内容としては酔っ払ったお客さんへの対応の仕方や、提供していいお酒の量などを学びます。お店によっては上記のポジションに関係なくともRSAの取得を要求されることもあります。

また、QLD州、SA州、WA州、NT州、TAS州では共通の資格となっていますが、NSW州とVIC州では共通ではないので引っ越しをした場合など再度取得する必要があります。例えばシドニー（NSW州）でRSAを取得し、その後、QLD州のブリスベンに引っ越しした場合は、シドニーのRSAは使用できないため、QLD州に必要なRSAを別途取得する必要があります。こちらの資料ではシドニー（NSW州）での取得方法の解説をいたします。

RSAの取得方法と注意

申請方法

オンライン申請と署名での申請がありますが、当マニュアルではオンライン申請をご案内しています。オンライン申請はeot.edu.auのウェブサイトアクセスします。eot.edu.auのウェブサイトは、<https://www.eot.edu.au/online-courses/RSA/>からアクセスできます。取得の流れは以下の通りです。

1. サイトから自分の取得したい州のRSAコースを選ぶ
2. アカウント登録
3. 選択・穴埋め問題（合計80問ほど）
4. ロールプレイのゲームをクリアする
5. 動画による試験
6. 電話による最終試験

準備するもの

- 有効なパスポート
- オーストラリアでの住所
- 連絡先などの個人情報
- クレジットカード/デビットカード

試験後の流れ

全ての試験を終えて合格後にカードで支払いを行います。支払いが終わると当日、あるいは翌日に仮の合格証明書（Interim certificate）がメールで送られてきます。NSW州のRSAを取得する場合、仮の合格証明書を持ってService NSWという役所のような所に行く必要がございます。

ここに仮の合格証明書を持っていくことで、資格保有者カードが発行されます。

仮証明書は3ヶ月しか有効ではありませんので、3ヶ月を過ぎてしまうと、もう一度試験をやり直しになってしまいます。

資格保有者カードを発行してもらうことで5年間有効となるので、早めに手続きを行ってください。なおカードの発行にはおよそ2-3週間かかります。

下記サイトにアクセスして申請を開始します。

<https://www.eot.edu.au/online-courses/RSA/>



[About Us](#) [Online Courses](#) [Corporate Partnerships](#) [Articles](#) [Support](#)

[Home](#) / [RSA](#)

RSA

Responsible Service of Alcohol

Nationally Accredited Unit of Competency:

SITHFAB002 - Provide responsible service of alcohol

Formerly: SITHFAB201 & SITHFAB009A

[Start Now](#)

[View Prices](#)

[FAQ](#)

[Read Reviews](#)

RSA Online

If you intend to work in the hospitality industry in a position that requires you to serve alcohol, it is now mandatory to hold a current accredited Responsible Service of Alcohol RSA Certificate.

Most states now allow you to do the RSA Online. This means that you can do the RSA Course at home, at your own pace. It is convenient, easy, much cheaper than face-to-face training and fully accredited.

To view details about specific RSA Online Courses please select your state/region below.

Select Your State/Region

- [> RSA Online Australia](#)
- [> RSA Online QLD](#)
- [> RSA Online WA](#)
- [> RSA Online NSW](#)
- [> RSA Online SA](#)
- [> RSA Online NT](#)
- [> RSA Online TAS](#)
- [> RSA Online ACT](#)
- [> RSA Online VIC](#)

トップページの赤枠部分で
自分の滞在している地域のRSAコースを選択
※一番上のコースは全州で認められるコース
※シドニーはNSWを選択

アカウント登録

受講するコースを決めたら、アカウント登録を行きましょう。
自分の名前や住所といった基本的な項目を間違いなく埋めていきます。
項目の1つに「Unique Student Identifier」番号の入力欄があります。
これは、オーストラリアの教育・資格を受ける場合に必要な番号で、
同じ個人情報入力ページから作成できるリンクがありますので、
そこから番号を取得しましょう。
アカウント登録が終わると、教材ページを開けるようになります。

テストの流れ

① 選択・穴埋め問題

5つのセクションに分かれた問題がだされます。
全問正解しなければ次へ進めません。
同じ問題を3回間違えると電話がかかってきます。
※電話はどこに答えがあるかを教えてくれるだけです。

② ロールプレイングゲーム

与えられたルールに沿って適切にお酒を提供するゲームです。
例：24時以降はショットのお酒を出してはいけない、泥酔客にお酒を
だしてはいけない、などランダムで決まります。
※1つの選択を3回間違えると初めからやり直しです。
初めからやり直しを3回してしまうと電話がかかってきます。

③ 動画による試験 (Audio Assessment 1)

あらかじめ決められた3つのシナリオに沿った対応をし、それを2分
以内のビデオに撮って提出します。
例：浴びるようにお酒を飲んでいる人にどんなふうに声を掛けるか？
※全ての解答をそれぞれ録画し提出します。
提出後は1-3営業日後に答えが返ってきます。
※シナリオがあらかじめ書かれているので、予習して挑戦可能です。

④ 電話による試験 (Live Audio Assessment)

まずは自分のアカウントから電話予約を行います。
予約日時に試験官から電話が来きます。
本人確認のために名前と生年月日を聞かれます。
2つのシナリオがあり、客に扮した試験官との会話になります。
※シナリオがあらかじめ書かれているので、予習して挑戦可能です。

支払い

電話試験で合格が出たら支払いを行います。
Audio Assessmentの前に一度支払い登録画面が自動で表示されますが、その時はページの右端にある「Your Account」をクリックすることで自分のホーム画面に戻ることができます。

支払いはクレジット・デビットカードが利用可能です。
支払いの際には仮の合格証明書の受け取り方を選べますが、PDFファイルだけで問題ありません。
支払いが終わると当日か翌日には仮の合格証明書（Interim certificate）がメールに送られてきますので、見逃さないようにしましょう。

Service NSWへ

NSW州のRSAを取得したら、仮の合格証明書（Interim certificate）を持ってService NSWに行く必要があります。

Service NSWは市役所のような場所で、免許の更新なども行っています。

ここで正式な資格保有者カードを発行してもらうことが出来るのです。仮の合格証明書に自分の番号は登録されているので、RSAを持っていることは証明できますが、仮証明書は3ヶ月しか有効期限がありません。3ヶ月を過ぎてしまうと再試験となってしまうので、仮の合格証明書を手に入れたらすぐに手続きを行きましょう。

資格保有者カードを発行してもらうと有効期限は5年間となりますので、ワーホリ中はずっと有効となります。

※カードの発行にはおよそ2～3週間かかります。

まとめ

英語力が必要となりますが、費用が抑えられるためオンラインでの試験はおすすです。

電話試験はしっかりとシナリオを予習して対策を練りましょう。

全体的には難しい内容ではないので、自身を持って挑戦してください。